

新型コロナに負けない！天然酵母パン専門店“木まま屋”

企業紹介

天然酵母パン 木まま屋

- 代表者：興村 友絵
- 所在地：小県郡青木村村松1985-2
- 従業員数：1名
- 事業内容：製パン業
- 連絡先：090-8093-1570

支援を受けて

今回、新型コロナウイルス感染拡大で困窮するなか、私を含めてそれぞれ特徴のある3者がグループで県の飲食店応援プロジェクトへ応募しました。熱心にご指導いただいた結果、お陰様で採択されました。ありがとうございます。



興村 友絵氏

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯



代表の興村氏は横浜市出身で結婚後、ご夫婦で青木村へ移住した。その後築100年の古民家を改築して天然酵母パン専門店を開業した。当店のパンで使用する小麦は主に北海道、群馬県等生地は植物性食材を使用し、信州りんごと青木村産のお米から起こした自家製天然酵母を長時間かけてゆっくりじっくりと発酵させていくため、独特のもちもち食感があって地元はもとより、上田方面からもその味を求めて多くのファンが足を運ぶ人気店である。

現在、店内の密を避けるため、店舗での販売が思うようにいかず、予約販売で対応している。

今回、県産業労働部から公募された「新型コロナウイルス対策応援補助金」に、代表を中心に青木村の無農薬有機野菜と平飼い鶏にこだわった「葉生里ファーム」、上田市で有機栽培のコーヒー豆を売りにしている「山笑」と食材にこだわる個性的な3者が協力してグループ名「ヨリミチ」で、従業員が多い事業所や病院などで無農薬有機野菜、地元産食材をふんだんに使ったサンドイッチ、ピッツアパン等のメニューを移動販売車を使っての販路拡大による売上確保が目的でこの事業に応募しようと決意した。

■実施した支援内容

- ・申請書については、事業に具体性が求められるため、補助事業計画書の内容をより具体的に数字で示すよう助言した。また、3者の事業内容の特徴を画像を多用してアピールするよう助言した。移動販売車で販売するメニューを明確にし、出店場所での週間・月間売上計画を立てるよう1日当たりの稼働時間3時間、売上目標を $2,000円 \times 25人 = 50,000円$ にするよう助言した。
- ・3者の強み「食材は全て国産・地産地消・旬にこだわる」のイメージをより一層アピールするため、SNSでの発信や友人の切り絵デザイナーに依頼し、チラシ・パンフレットで販促して集客力を高めるよう支援した。
- ・木まま屋が過去に出店した場所を参考に、友人にも協力してもらい、出店する場所を確保するように助言した。
- ・テイクアウトと並行して、非対面型サービスの導入の一環として、将来的にはネットによる通販で新しい集客による販路拡大を目指すことにした。



支援の結果及び今後の展開等

県産業労働部営業局へ「新型コロナウイルス対策応援補助金」の申請書類を提出するために、短期集中で支援することができた。興村氏の素直で熱心な前向きな姿勢で私どもの支援にも快く応じてくれました。申請書類も事業性を強く打ち出すことができて採択に至った。今後は具体的に週間、月間売上目標に基づき売上を達成できるよう引き続き支援します。

支援を実施して

上席専門経営支援員 和田 憲

青木村商工会
北村仁史主任経営支援員

代表の興村氏は自家製天然酵母パン一筋で今日の地位を築いた努力家です。明るく素直な性格からママ友を中心に多くのファンが付いています。下見に行った時に2時間足らずで売り切れた場面には驚きでした。私たちもひと口食べて天然酵母パンの美味しさの虜になりました。

